

令和3年度  
家庭に関する学科等卒業者の  
入学者選抜及び採用についての要望書

## 補 助 資 料

- I 令和3年度 家庭に関する学科等卒業者の進路状況調査の概要
- II 家庭科技術検定

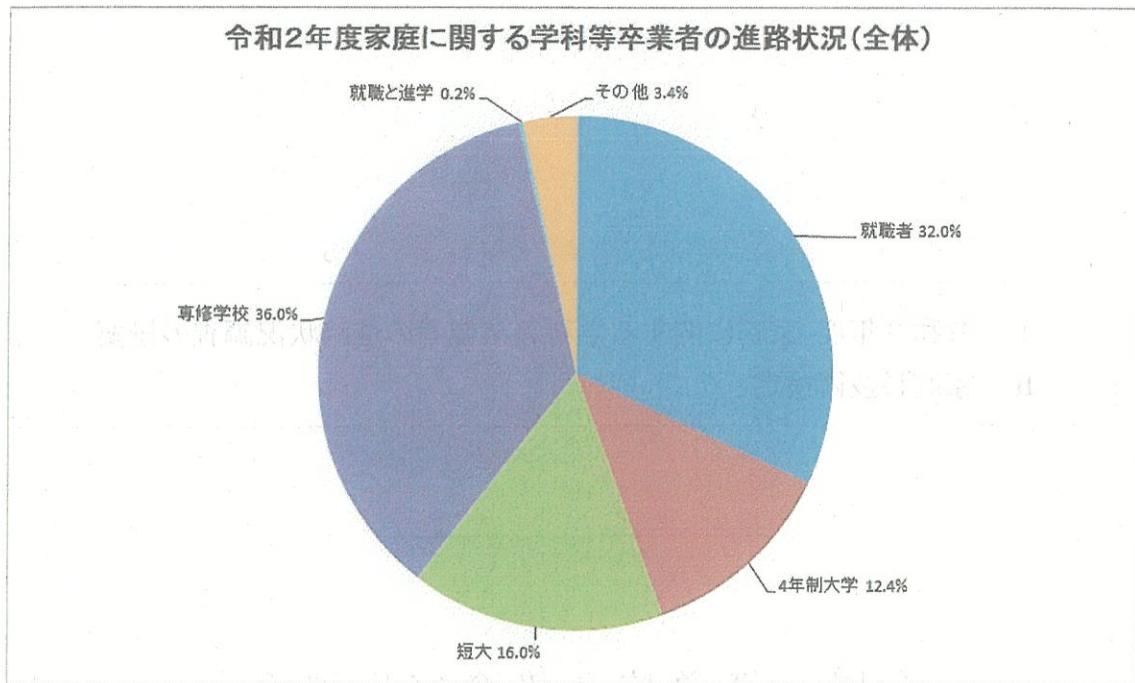
全国高等学校長協会家庭部会  
(公財)全国高等学校家庭科教育振興会

# I 令和3年度 家庭科に関する学科等卒業者の進路状況調査の概要

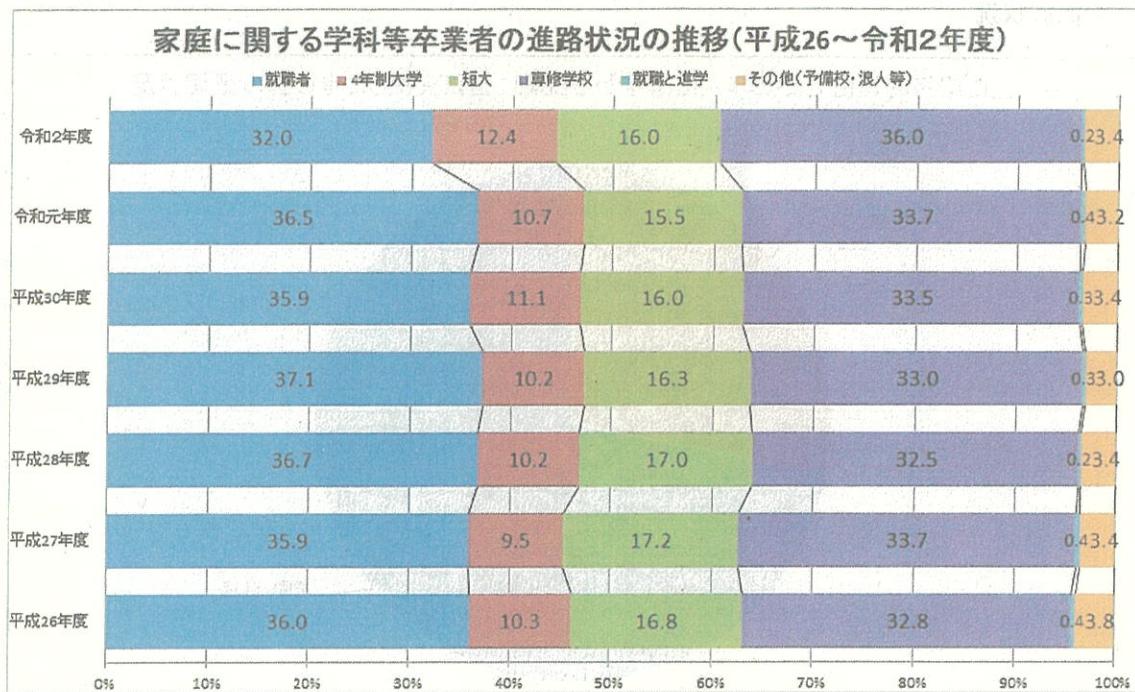
(令和2年度3月卒業)

- 1 調査の目的 家庭に関する学科等の卒業者の進路状況を経年的に把握し、入学者選抜に関わる関係団体への要望書を作成し要請していくための基礎資料とする。また、今後の進路指導に活用する。
- 2 調査の実施 令和3年7月
- 3 調査対象校 令和2年度3月家庭に関する学科(保育系を含む)、農業に関する学科のうち生活科等及び総合学科(家庭・保育系列)
- 4 調査回収 230校(送付学校数:232校) 271学科 10,812人 回収率:99.1%
- 5 主な調査内容 ① 就職者と学科関連の就職の状況  
② 進学者と学科関連の状況及び推薦入学の状況  
③ 大学等推薦入学にかかる校内選考内規における「家庭科技術検定」合格者の取扱

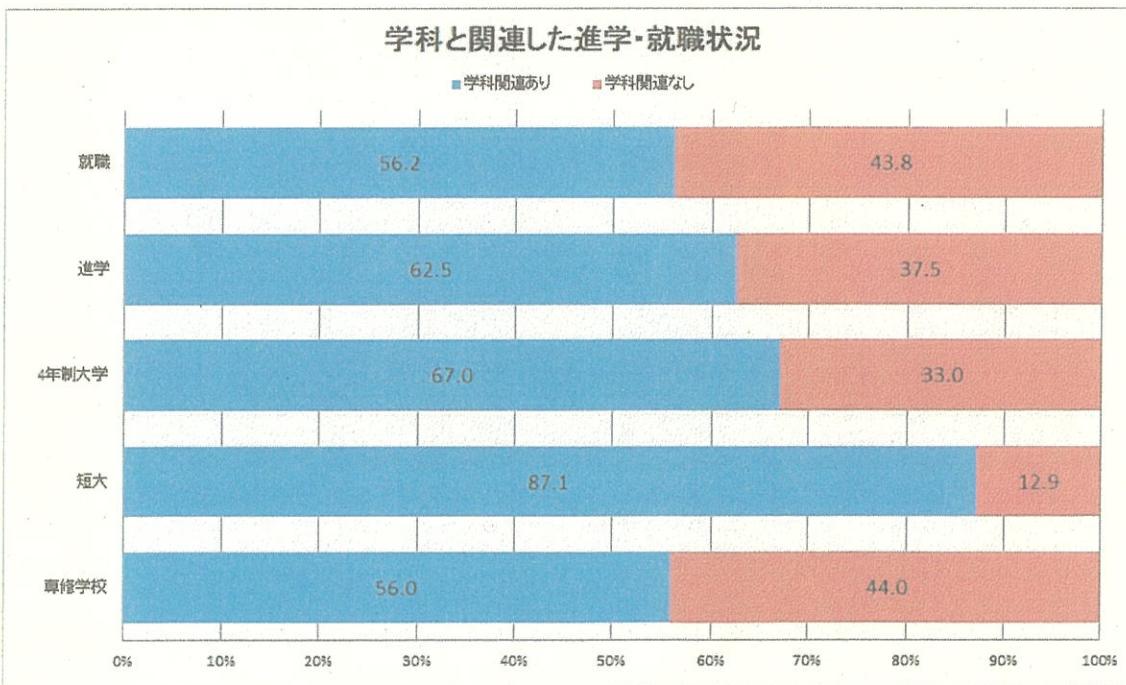
## 1 家庭に関する学科等卒業者の進路状況(全体)



## 2 家庭に関する学科等卒業者の進路状況の推移

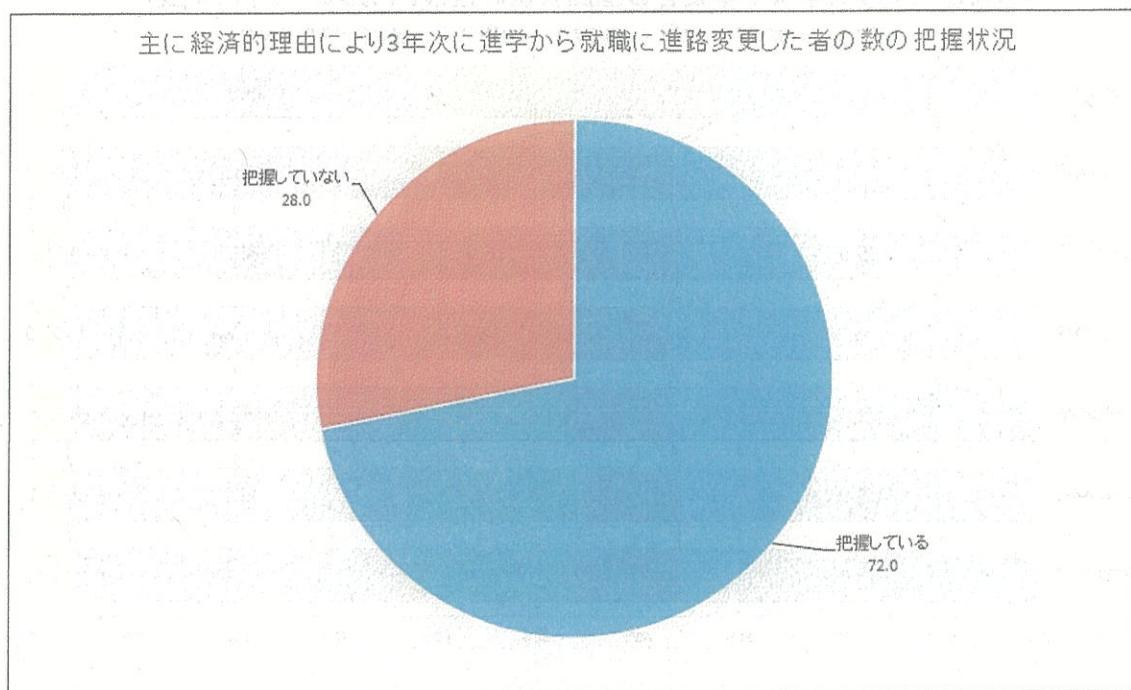


## 3 学科関連有無の進路状況



#### 4 主に経済的理由により進学から就職に進路変更した者の数の把握状況

##### ①把握状況

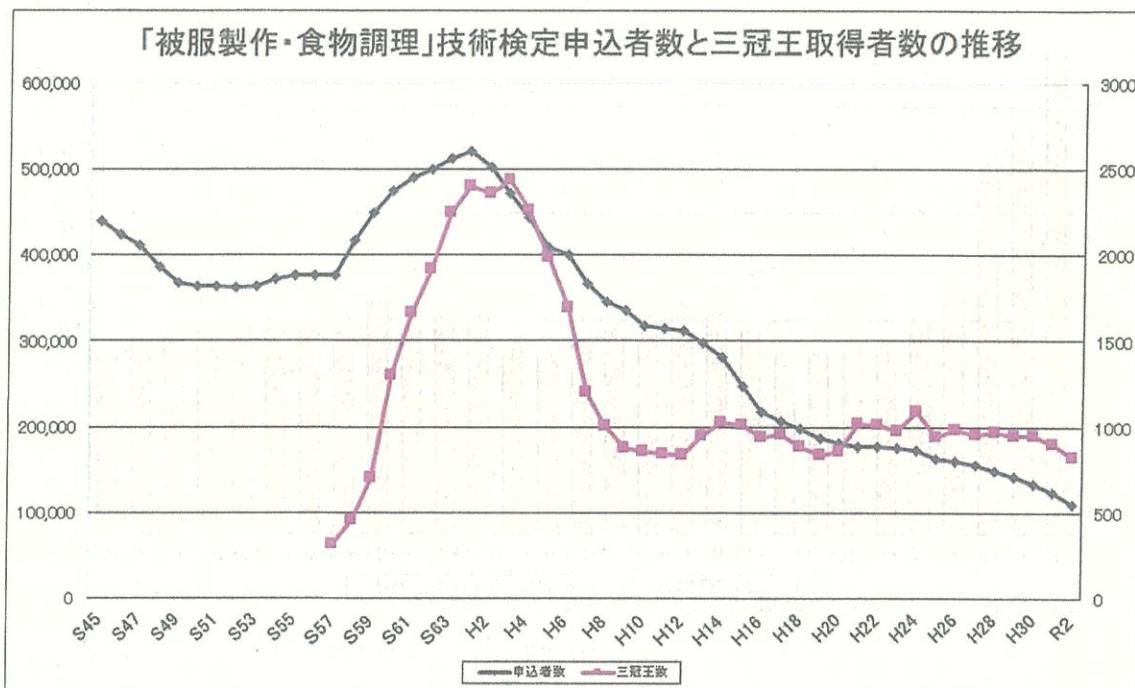


##### ②把握している生徒数

195 学科 94 人

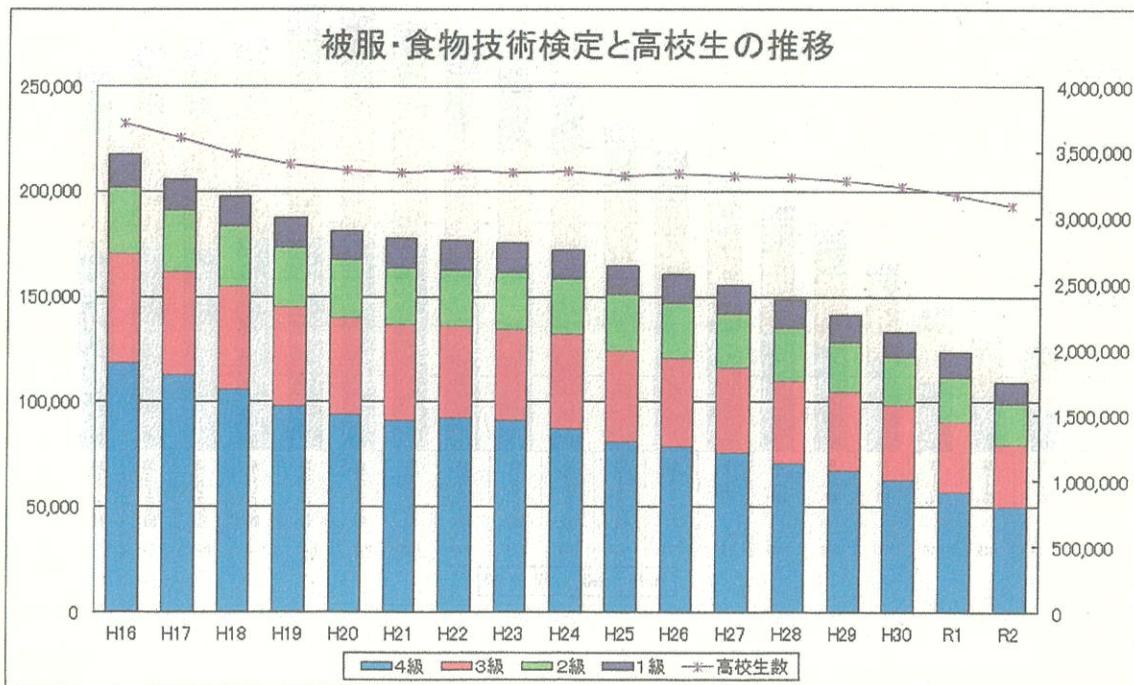
## II 家庭科技術検定

### 1 「被服製作・食物調理」技術検定申込者数と三冠王取得者数の推移

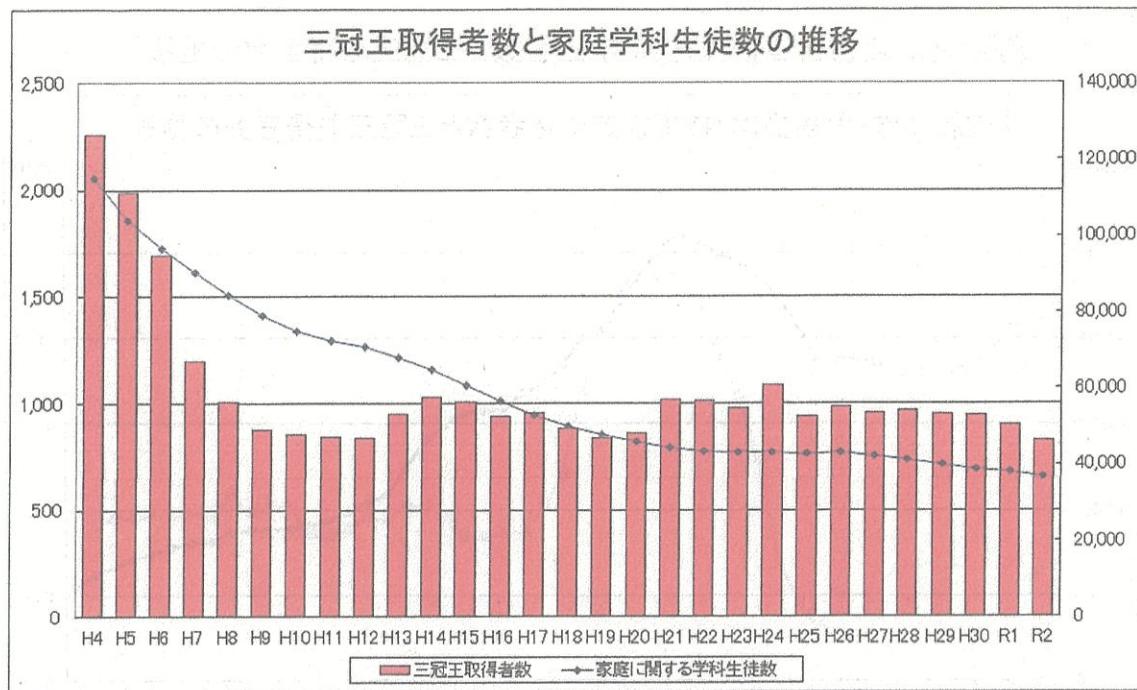


三冠王とは、被服製作和服1級・被服製作洋服1級・食物調理1級のすべてに合格した者をいう。昭和57年度に顕彰制度を創設し、令和2年度の三冠王取得者は825名。

### 2 「被服製作・食物調理」技術検定 級別の申込者数と高校生数の推移



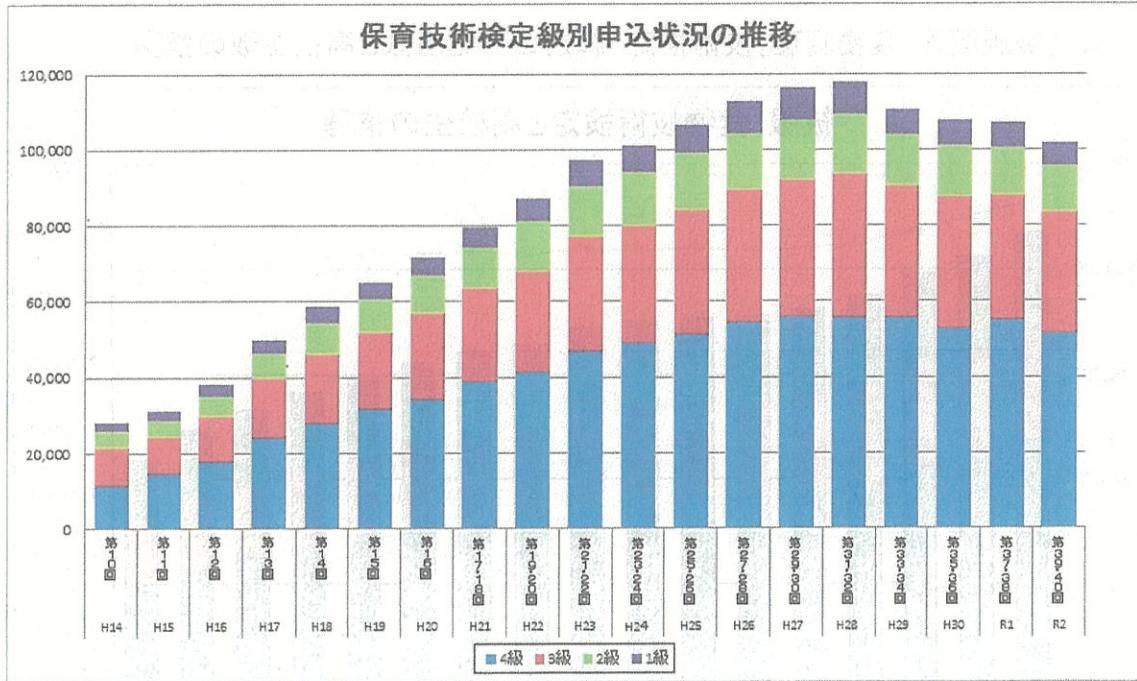
### 3 家庭技術検定三冠王の取得者数と家庭に関する学科等生徒数の推移



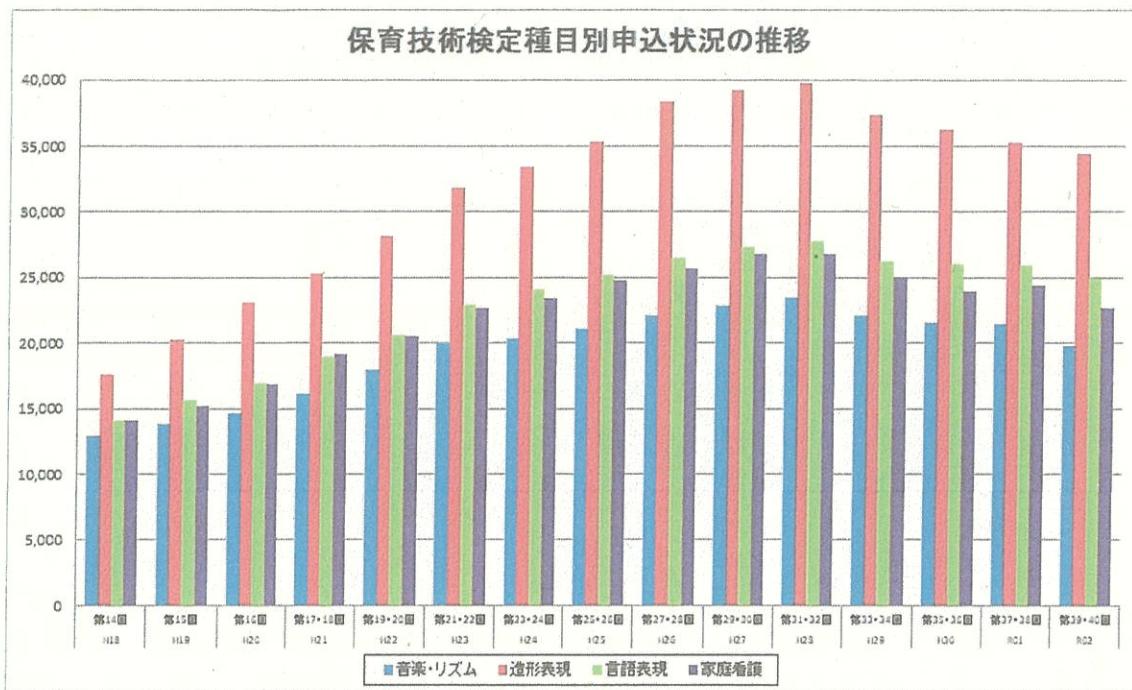
上記家庭に関する学科の生徒数は文部科学省「学校基本調査」による

### 4 保育技術検定の申込者数の推移

#### (1) 級別申込者数



(2)種目別申込者数



#### 4 家庭科技検定四冠王取得者の状況

年 度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
人 数	48	73	100	40	42	47	49	41	50	45	58
学校数	9	13	15	15	17	17	18	17	15	16	22

<令和2年度 技術検定四冠王取得者在籍高等学校>

千葉学園高等学校	沼津中央高等学校
宮城県松山高等学校	兵庫県立作用高等学校
宮城県亘理高等学校	岡山県立高梁高等学校
秋田県立大曲農業高等学校	広島県立世羅高等学校
茨城県立石岡第二高等学校	広島県立庄原実業高等学校
茨城県立水戸第三高等学校	福岡県立東鷹高等学校
茨城県立水海道第二高等学校	福岡県立筑豊高等学校
茨城県立竜ヶ崎第二高等学校	長崎県立島原商業高等学校
栃木県立宇都宮中央女子高等学校	宮崎県立高城高等学校
栃木県立佐野松桜高等学校	鹿児島県立奄美高等学校
栃木県立小山北桜高等学校	鹿児島県立薩南工業高等学校

四冠王とは、被服製作和服1級、被服製作洋服1級、食物調理1級、保育1級(音楽リズム表現・造形表現・言語表現・家庭看護の4種目すべて)に合格した者をいう。平成 18 年度に顕彰制度を創設し、令和2年度は 58 名。

全国高等学校長協会家庭部会  
公益財団法人全国高等学校家庭科教育振興会

所在地 〒102-0071

東京都千代田区富士見 1-5-6

電話 03-3261-0617

FAX 03-3288-1670

URL <http://www.katei-ed.or.jp/>

E-mail all-kocho@katei-ed.or.jp